

2007 年度 小委員会活動成果報告

(2008 年 3 月 11 日作成)

小委員会名	地球温暖化対策推進小委員会		主 査 名：三浦秀一 就任年月：2007 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	地球環境本委員会		委員長名：吉野博 主 査 名：
設 置 期 間	2007 年 4 月 ~ 2009 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 京都議定書を念頭においた短期的に実効性のある対策の推進 ・ 長期的な視点に立った対策の推進 ・ 建築の省エネルギー対策評価 ・ 建築の再生可能エネルギー導入、地域エネルギーシステム構築の検討 		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有り		
	三浦 秀一(東北芸術工科大学) 下田 吉之(大阪大学) 外岡 豊(埼玉大学) 高木 直樹(信州大学) 伊香賀 俊治(慶應義塾大学) 金子 千秋(鹿島建設) 木戸 一成(積水ハウス) 田中 俊彦(東京電力) 外崎 真理雄(森林総合研究所) 中島 裕輔(工学院大学) 長谷川 兼一(秋田県立大学) 藤崎 亘(東京ガス) 松原 斎樹(京都府立大学) 横尾 昇剛(宇都宮大学) 依田 浩敏(近畿大学)		
設置 WG (WG 名：目的)	気候変動対策シナリオWG 京都議定書目標達成 WG		
2007 年度予算	円	ホームページ公開の有無：無し 委員会 HP アドレス：無し	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	1 .(書名)
講習会	1 .(名称)
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1 . 京都議定書に建築は何か 京都議定書約束期間を向かえる地球温暖化対策と建築分野からの貢献 参加者数約 50 名 2 . 韓国における再生可能エネルギーと温暖化対策 参加者数約 20 名
大会研究集会	1 . 新しい段階に入った地球温暖化対策と建築の役割 参加者数約 100 名
対外的意見表明・パブリックコメント等	1 .(準備中) 地球温暖化対策に向けた建築のビジョン形成に関する学会提言について、建築のカーボンニュートラルを目指して
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1 . 京都議定書を念頭においた短期対策の評価と分析から課題整理を行った 2 . IPCC 等の長期シナリオにおける建築の評価と分析から目標設定を行った
委員会活動の問題点・課題	1 . 地球温暖化対策に向けた建築のビジョン形成に関する学会提言についての合意形成

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通

項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。